

□ J P A 震災情報（第 21 報）-----2011.4.7-\*

-----発行：日本難病・疾病団体協議会（J P A）事務局

患者団体、関係者のみなさんへ

J P A 震災情報「第 21 報」をお届けします。

-----  
【情報】厚生労働省「生活支援ニュース」の発行

既に届いている方も多いと思いますが、重複をお許しください。

厚生労働省が、下記のように被災者向けの「生活支援ニュース」を発行しました。被災地に入っているボランティアや支援者の手から手へと、被災者のすみずみにまで手渡されることを願ったニュースです。今後も、必要な情報を入れたニュースが発行されるとのことです。次号以降には、被災地にいる難病や慢性疾患患者への配慮もぜひ載せてもらう必要があるように思います。

みなさんからも、こんな情報が今、被災地の患者、家族には必要、とのご意見やご提案を、直接厚生労働省へ届けましょう。J P A にもお寄せください。こちらからも届けていきたいと思えます。

（水谷）

○厚生労働省からの報道発表（4月5日分）

被災された皆さまのための情報を掲載した「生活支援ニュース」の発行、避難所等への配布開始

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000017y57.html>

（本文）

被災された皆さまのための情報を掲載した「生活支援ニュース」の発行、避難所等への配布開始 厚生労働省では、今回の東日本大震災で被災された皆様向けに、健康維持や生活支援、仕事探しなどのための情報を掲載した「生活支援ニュース」を発行、避難所等へ配布することといたしましたので、お知らせいたします。

このニュースは、被災地の市町村役場、現地の災害対策本部、一部の大きな避難所などに送付しており、これらを拠点としている支援者・行政関係者等に携行いただき、避難所等に行った際に配布いただいたり、コミュニケーションツールとして使用いただくことで、1人でも多くの被災者の方々にこのニュースをお届けしようと考えて発行したものです。概要は下記の通りです。

記

#### 1. 配送先

（1）今回（第1号）は、岩手県・宮城県・福島県の避難所の存在する市町村の役場や、現地の対策本部、一部の大きな避難所などに配送。

※交通事情等によっては、現時点で必ずしも予定しているところに届かない可能性あり。

(2) 今後、交通事情等を踏まえ、逐次、配送先を変更したり、他県への配送拡大等を検討していく予定。

## 2. 発行頻度

当面は週1回程度の頻度で発行していく予定。

・被災者、支援者、行政関係者等のみなさまへ (PDF:65KB)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000017y57-img/2r98520000017y6o.pdf>

(全文)

被災者、支援者、行政関係者等のみなさまへ

厚生労働省から「生活支援ニュース」をお届けします。東北地方太平洋沖地震では、多くの市町村が甚大な被害を受け、地域にお住まいの皆さんも大変なご苦勞をされていることと存じます。心よりお見舞い申し上げます。

このたび、厚生労働省では、被災された皆さんの健康維持や生活支援、仕事探しなどのための情報をお届けするに なりました。このニュースが、少しでも皆さんのお役に立てれば幸いです。

《このバッグには、以下のものが入っています。》

○ 生活支援ニュース 50部

... 避難所のなるべく多くの皆さんで、読んでください。

○ 生活支援ニュースの掲示用大型ポスター 1部 ... 避難所の目立つところに、貼ってください。

○ ボールペン 10本

... 筆記具にお困りの方が、お使いください。

《被災地の支援に入られている方々や、行政関係者の皆さんへ》

支援に入られている方々や、全国の行政関係者の皆さんが、被災地の支援等に日々取り組まれていることに、心より敬意を 表します。

この「生活支援ニュース」第1号は、避難所の存在する市町村の役場や、一部の大きな避難所(概ね約300人規模以上)などにお送りしています。すべての避難所等に送ることができている訳ではありません。また、交通事情等によっては、現時点では必ずしも予定しているところに届かない可能性もあります。

役場や大規模避難所等においてこのニュースの入っているバッグをお受け取りになった支援者・行政関係者等の方におかれては、お手数ですが、可能であれば、是非とも携行していただき、他の近隣避難所等におられる1人でも多くの被災者の方々にも、このニュースをお届けいただければ幸いです。

以上

・生活支援ニュース (第1号) (PDF:1481KB)

<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r98520000017y57-img/2r98520000017y7w.pdf>

-----  
-----  
**【ネットから】**

- 「PTSD 発症は過去の震災以上」 - 「こころのケアチーム」菅原医師  
( 2011 年 04 月 06 日 17:41 キャリアブレイン )

<https://www.cabrain.net/news/article/newsId/33498.html>

- 「遅れて」 やってくる PTSD - 「心の傷は生涯癒えないことがある」  
木村盛世 配信日：2011-04-06 編集長 村上龍 Japan Mail Media  
[http://ryumurakami.jmm.co.jp/dynamic/report/report22\\_2350.html](http://ryumurakami.jmm.co.jp/dynamic/report/report22_2350.html)

-----  
**【患者団体の情報から】**

■全国心臓病の子どもを守る会事務局通信「ハットはあと」より-----

震災募金に寄せられたメッセージが掲載されています。募金は既に 100 万円を超えているそうです。

《寄せられた声の中から》

- 希望を持ってがんばってください。(青森)
- 心臓病の子供を持つ同じ親として被災地の皆様の不安とご苦労をわがことの様に感じています。子供たちのためにがんばってください。  
(埼玉)
- 同じ仲間としてやりたいと思ってました。私もあの時は電車の中でびっくりしてとても心配でした。すごい事になっていて生きている事に感謝しています。みなさんも生きてください。生きている限り希望はあり、亡くなられた方のためにも希望をもって生きるのです。どんな形でも応援しています。(埼玉)
- みんなで守ろう (千葉)
- 一人じゃありません。一緒にがんばりましょう。(東京)
- 5年前に人工弁にした者ですが少しでも元気になって下さればと思います募金させていただきます。(東京)
- この度の被災地の皆様のご苦労・ご心配は察するにあまりあるものがあります。力を落と

さずに一日も早く以前の平穏な生活が出来るようになる事を心よりお祈り致します。(横浜)

○心よりお見舞い申し上げます。今日までよくがんばりました。

生きていることに感謝してみんなで支え合いましょう。お体をご自愛下さい。少しでも笑顔になれるようお祈り致します。(神奈川県)

○皆さんの現状が少しでも改善することを願っています。(石川)

○震災の被害にあわれた守る会会員の皆様に心からお見舞い申し上げます。安心して過ごせる日が来ることを心から祈ってます。(長野)

○寒さ、病院、薬...たくさんの不安をかかえての生活とは思いますが負けないで。小さな力ではありますが心では大きな応援をしています。

(静岡)

○新聞やテレビ報道を見るたび医日も早く体の休める環境を、静岡新聞 3/23 夕刊で「避難所障害をもった娘と 2 人行き場なく」をみて自分達を見る思いを痛感し障害を持った人達や弱者を優先した各避難所の的確な判断をされ 1 日も早い復興を願っています。(静岡)

○一歩ずつ前へ進んで下さい。心より応援しています。(愛知)

○がんばって！(三重)

○あなたたちは 1 人ではありません。(大阪)

○ぼくの弟は心臓病です。ママといっしょにお金送ります。がんばってください。(兵庫)

○全世界の人々が皆様のことを心配しています。どうか希望を持って、夢を持って、明日に向かってください。(兵庫)

○不安は尽きないかもしれませんが、一歩ずつ、一緒に前を向いて歩いていけたらと思っ  
ます。(京都)

○負けないで、気持ちを強く持ってがんばってください。いつか元の生活に戻る日を信じて...。(岡山)

○一日一日、一秒一秒をのりこえていきましょう。時にはがんばり、時には休み。時には笑  
い、時には泣いて。(山口)

○どうかあきらめずに頑張ってください。遠くから応援しています。(徳島)

○皆様のパワーでこの困難を乗り越え、1 日も早い復旧をお祈り申し上げます。(徳島)

○同じ心臓病児を持つ親として何かお役に立ちたい思いでいっぱいです。困った事、必ず発  
信下さい。力になればと思います。(福岡)

○足りないものなどを発信して下さい。私たちは平和に暮らしているのでわかりません。ど  
んどん甘えてください。(長崎)

○大変な状況を見て心配しています。少しでもお力になればと思っています。(長崎)

○ニュースで雪がふっているとききました。どうぞお体を大切に。

(佐賀)

○再興の気力をもって立ち上がってください。熊本の地よりご支援いたしております。(熊  
本)

-----  
★みなさまからの情報をお寄せください。

\*-----\*

◎緊急な場合の連絡は水谷の携帯（090-8501-4281）までお願いします。

なお、メールは随時チェックしています。

J P A ホームページ <http://www.nanbyo.jp/>

震災情報ブログページ <http://blog.goo.ne.jp/jpa2011>

（こちらに声をお寄せください）

日本難病・疾病団体協議会事務局長 水谷幸司

略称 J P A （Japan Patients Association）

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28

飯田橋ハイタウン 610 号

電話 03-6280-7734 F A X 03-6280-7735

<http://www.nanbyo.jp/> [jpa@ia2.itkeeper.ne.jp](mailto:jpa@ia2.itkeeper.ne.jp)

\*-----\*